

まつぼっくり ならまち コンサート 2016.12.18



日時
場所

平成28年12月18日(日)
開場: 13:00 開演: 13:30
ならまちセンター市民ホール TEL:0742-27-1151



入場料

前売: 1,500円
当日: 1,800円



出演

ゲスト/道上 洋三 司会/南 かおり
コーラス/まつぼっくり少年少女合唱団
廣瀬莉子・松本有貴・杉中陽菜・森美穂・川村愛・阪本晴香・森あすさ・金澤紗花・岡本夕奈
服部晴空・永山さくら・出口幸輝・神田堇・竹森玲奈・鳥本有里・松尾音流・杉本夏鈴・谷村崇一郎
うた&トーク/荒井 敦子 アシスタント/福家明世
演奏/宮川 真由美トリオ バイオリン/鳥本 泰子



主催: まつぼっくり少年少女合唱団
共催: 一般財団法人奈良市総合
後援: 奈良市・NPO法人音楽の森
連絡先: NPO 法人音楽の森事務局

プロフィール

道上洋三 (ゲスト)



1943年3月10日生まれ。72歳。山口県熊毛郡の出身。山口県立熊毛南高校、日本大学法学部卒。学生時代は110mハードルの選手として活躍し、インターハイや国体への出場経験もある。日大進学後は、東京オリンピック出場を目指していたが怪我のため断念。1965年、「オリンピックに携われる仕事をしたい」との思いから朝日放送(ABC)に入社。1966年4月1日から放送を開始した「ABCヤングリクエスト(ヤングリク)」で、初代パーソナリティになる。以降1976年3月まで10年間にわたり担当。1977年3月、「おはようパーソナリティ道上洋三です」がスタート。幼少の頃に『藤村富美男』に魅せられたのがきっかけで、熱狂的な阪神タイガースファン。タイガースが勝利した翌日の放送では、球国歌の「六甲おろし」を「われらの国歌」として番組内で高らかに歌い上げ、スタジオ内で甲子園名物の風船が飛ばされる。1994年、まつぼっくり少年少女合唱団と「ここへおいでよ・おめでとうの歌」をレコーディング。2006年、髄膜腫の手術で70日間の入院。初めて番組を長期間にわたり休演。当時のリスナーからの激励の手紙や干羽鶴などのことを歌に託し、自ら作詞・作曲した『新しい朝』は、番組の30周年記念のCDアルバムとして発売。オリコンの週間ランキングで11位に入り、「六甲おろし」と共に2万枚のヒットとなる。2011年4月に「道上洋三のないう話」(朝日新聞出版)を出版し、2万部を突破。まつぼっくり少年少女合唱団とABCラジオ「おはようパーソナリティ道上洋三です」イメージソング「あなたへの朝」をレコーディング。2012年 番組35周年は、ホームスタジアム神戸(現ノエピアスタジアム神戸)で公開生放送、1万2000人を超すリスナーが来場。6月は、番組公式本「35周年記念本 ハイ! どうじょ」(ワニブックス)が2万部を突破。2016年3月28日に番組39周年(40年目)を迎えた。

著書 「道上洋三のないう話」(朝日新聞出版) 「ふたつめの誕生日〜おはようパーソナリティ道上洋三の『なんで?』」(ワニブックス)
おはようパーソナリティ道上洋三の『山あり谷ありダイアリー』(道上洋三、「おは! パソ」出版部)

荒井敦子 (指揮&トーク)



大阪音楽大学声学科卒業後、朝日放送・NHKにレギュラー出演。子ども達の歌声を通して国際交流を深め、ニューヨーク国連本部や大使館でのコンサートでも活躍している。1982年大和のわらべうたの探譜活動などが評価され、「サントリー地域文化賞」「文部大臣賞」受賞。日本音楽療法学会認定音楽療法士。同評議員。NPO法人音楽の森理事長。

1982年、奈良県大和郡山市で、荒井敦子氏指導のもと結成。大和のわらべうたからジャズナンバーまで幅広く取り組み、中国・オーストラリア・韓国・アメリカへの海外公演を行っている。ニューヨーク国連本部では、大和のわらべうたを披露。東京新ユニセフハウスオープニング記念行事で、皇太子・同妃殿下御臨席のもと出演。愛・地球博メッセージソング歌い、録音、開会式出演。奈良の世界遺産の寺院での奉納コンサートを意欲的に行い、歌声による平和のメッセージを発信している。

まつぼっくり少年少女合唱団



南かおり (司会)



大和郡山市出身。関西を中心にテレビ・ラジオで活躍されている指折りのMCタレント。荒井敦子理事長とは27年来のお付き合い。音楽の森のコンサートや春咲きコンサートの司会をしてください。現在、出演されている主な番組「青春ラジメニア(ラジオ関西)」
「押尾コータローの押しても弾いても(MBSラジオ)」
「ほんでなんぼ? (KTV)」
「あさパラ! (YTV)」
「ゆうドキッ! (奈良テレビ)」他

宮川真由美 (ピアノ)



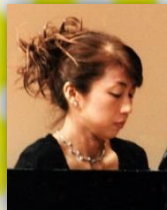
大阪音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。奈良大仏フェスティバルコンテストでグランプリ受賞。大阪国際室内楽フェスタで銀受賞。ピアノの他、チェンバロ、笙を演奏しクラシック、ジャズ、ラテン、邦楽器や世界の民族音楽楽器とのセッションなど幅広いジャンルで活動。現在、全国でクラシックからジャズを弾きこなすピアニストとして注目され活躍する傍ら、まつぼっくり少年少女合唱団・大和まほろば合唱団のピアニストとしても活躍している。

鳥本泰子 (ヴァイオリン)



同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻ヴァイオリンコース卒業。卒業後に渡米し、Duquesne University 音楽学部大学院にて全額奨学金を得てアーティストディプロマ取得。(2004年帰国後はフリーランスの奏者としてオーケストラなどで活躍する)2015年より、まつぼっくり少年少女合唱団音楽の森ファミリー合唱団のサポートとして興福寺、金峯山寺、霊山寺の奉納演奏に携わり、歌とのコラボレーションに魅力を感じながら、ジャンルにとらわれない音楽活動を続けている。これまでに鷲山かおり、山本裕樹、Hong-Guang Jia に師事。奈良県音楽芸術協会会員。

福家明世 (アシスタント)



大阪音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業卒業後ホテルニューオオタニ、帝国ホテルなどで、フライダルプレイヤーとして、室内楽などで活躍。現在、弾き語り、ライブ活動、音楽の森ふれあい館で、屋下がりのコンサート歌声喫茶で弾き語り、演奏で活躍している。まつぼっくり少年少女合唱団・大和まほろば合唱団のピアニスト。